

センター試験本番までに 確認して欲しいこと

2013年度入試に向けて、大学入試センター試験の制度など、注意しなければいけないことがあります。自分の志望・入試科目・成績などを確認して、冷静に受験に臨んで欲しいと思います。

大学入試には、センター試験の前の「計画立て」が重要となります。センター試験の後に、冷静な判断をするためにも、さまざまな状況を想定して、具体的にイメージしておきましょう。

この冊子は、みなさんが正しく入試を理解し、全力を出し切ってもらえるように、センター試験前に整理しておくべきことを中心にまとめています。書き込みやチェックが出来る項目もありますので、出願校を決めるまで手元に持っておきましょう。

CONTENTS

- | | |
|--------------------|---------|
| 1 . 気をつけて欲しいこと | P.02 |
| 2 . 試験当日までをイメージしよう | P.03-04 |
| 3 . 自己採点記入時の注意点 | P.05 |
| 出願校検討シート | 巻末 |

1. 気をつけて欲しいこと

！併願先や志望変更先の念入りなチェックを

2013年度センター試験より、9月に出願した内容を11月に確認・訂正することができるようになりました。しかし、この11月以降は、「受験する教科名」「地理歴史・公民と理科の受験する科目数」などの変更は行えません。このため、受験教科数・科目数については申請した内容を前提にして、第1志望校だけでなく、志望変更の候補校、併願校の入試科目を調べておくことが必要となります。

また、国公立大学では、後期日程が廃止される大学もあるため、「前期・後期」での出願パターンをきちんと想定しておくことが重要です。

また、センター試験の出来具合で出願先を変えるときに、その大学が「自分のセンター受験科目で出願可能かどうか」を確認しておくことが必要になります。

さらに、地理歴史・公民や理科が「1科目だけでもよい大学」で「受験生が2科目受験したときに、どちらの科目を採用するか」は大学によって判断が分かります。また大学によっては合否判定について「付帯条件」がついたり、追加されたりすることもあります。

合否の集計方法は大学によって状況が異なるため、最新の大学発信資料を確認することが例年以上に重要になります。

POINT

<国公立大個別学力検査（2次試験）／私立大入試について>

- ・国公立大学での後期日程廃止が拡大する
- ・大学により、「4単位科目」か「2単位科目」か、受験に必要な科目の制約が異なる
- ・2科目受験したときに「第1解答科目採用」か「高得点科目採用」か、などの基準が大学によって異なる（地歴・公民、理科）
- ・一部の大学では、合否判定について「付帯条件」がついたり、追加されたりすることがある。その合否の集計方法は大学によって状況が異なる
（例）「ただし、～の受験パターンの場合にはこのように合否判定します」

【参考】「2単位科目」「4単位科目」とは？

	2単位科目	4単位科目
地理歴史	「世界史A」「日本史A」「地理A」	「世界史B」「日本史B」「地理B」
公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」	「倫理、政治・経済」
理科	「理科総合A」「理科総合B」	「物理I」「化学I」「生物I」「地学I」

チェックしないと
こんなことに！

第1志望校の地歴公民は「2単位科目も可」だったので、センター試験も2単位科目で受験した。センター試験で失敗してしまい、出願先を変更したい。近隣の大学を見渡すと「4単位科目」しか認めていない。どうしよう・・・

特に地理歴史・公民、理科の受験に必要な科目は、「4単位科目」しか認めていなかったり、「2単位科目」も認めていたり、大学によって状況が異なります。

志望変更先は自分が受験した科目の範囲内で選ばなければなりません。センター試験後に慌てないためにも、出願候補の大学の入試科目を調べ、「計画」を立てる必要があります。

センター試験で、地理歴史・公民と理科それぞれの試験時間で2科目を受験する場合は、2科目分の解答時間を合わせて1つの試験時間としているので、1科目のみの受験に変更する（1科目だけ受験を取りやめる）ことはできません。

また地理歴史・公民と理科の受験科目数の選択について、11月以降は、「1科目受験」で登録した場合、「2科目受験」に変更することもできません。

2. 試験当日までをイメージしよう

センター試験当日は、できるだけ落ち着いた気持ちで受験に臨みたいですね。
当日までの動きを事前に整理しておくことで、受験のラストスパートに集中できます。

大まかな流れを確認しよう

12月

計画に沿った学習を継続しよう！

この冊子4ページに記入する



この冊子巻末「出願校検討シート」の「進学先の希望」を記入する



1月

1日目の持ち物、交通手段、当日の時間などを最終確認する



センター試験受験（第1日目）

2日目の持ち物、交通手段、当日の時間などを最終確認する



センター試験受験（第2日目～翌日以降）

自己採点をする / 集計カードを記入して提出する



この冊子巻末「出願校検討シート」の残りの部分に記入する



自己採点結果やこれまでの成績などをもとに出願校を考える



先生や保護者と相談する



出願校を決定する



願書を提出する



2月～

国公立大個別学力検査 / 私立大一般入試

MEMO

□自分が考えたチェックポイントも書いておこう！

試験会場・交通手段を確認しよう

センター試験会場まではどのように向かうのか。余裕をもって試験会場に到着するために、必ず下見はしておきたい。

会場 下見日 月 日 ()

交通手段
や時間 行き 帰り

余裕を持つ
ために 起床時間 出発時間

下見で気づいたことを書いておこう！

MEMO

POINT

事故や病気などでセンター試験を受験できない場合は、受験生本人または代理人が、速やかに「受験票」に記載されている「問い合わせ大学」に申請すれば追試験を受験できる。詳しい方法は、「受験上の注意」に明記されている。追試験は1月26日(土)・27日(日)に実施予定。

問い合わせ大学のTEL

※1日目と2日目の予定が異なる場合や、宿泊の場合はそれも書きこもう。

受験科目・解答する順番、過ごし方を決めよう

試験日	※自分が受験中になる時間をチェック	出題教科・科目	自分の受験科目・順番 ※受験科目を記入/する・しないに ○ をつける
19日 (土)	2科目受験者 □ 9:30~11:40 1科目受験者 □ 10:40~11:40	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」	1科目目は () ・受験しない 2科目目は () ・受験しない
	□ 13:00~14:20	「国語」	受験 (する・しない)
	【外国語筆記】 □ 15:10~16:30	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」 ※リスニングは英語のみ	受験科目は () ・受験しない
	【英語リスニング】 □ 17:10~18:10		受験 (する・しない)
20日 (日)	2科目受験者 □ 9:30~11:40 1科目受験者 □ 10:40~11:40	「理科総合A」「理科総合B」「物理Ⅰ」「化学Ⅰ」「生物Ⅰ」「地学Ⅰ」	1科目目は () ・受験しない 2科目目は () ・受験しない
	□ 13:00~14:00	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」	受験科目は () ・受験しない
	□ 14:50~15:50	「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」「工業数理基礎」「簿記・会計」「情報関係基礎」	受験科目は () ・受験しない

持ち物の確認は、前日の夜・当日の朝 忘れずにチェックしよう

持ち物	1日目		2日目		持ち物	1日目		2日目	
	前夜	当日	前夜	当日		前夜	当日	前夜	当日
受験票・写真票	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	携帯電話※/緊急連絡先がわかるもの	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
受験案内	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	眼鏡/コンタクトレンズ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
黒鉛筆 (H・F・HBいずれか)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	常備薬	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
消しゴム (プラスチック製)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	雨具・防寒具	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
鉛筆削り (電動式を除く)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	時計 (計時機能だけのもの)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
生徒手帳	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ノート・参考書など	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
お金 (交通費, 切符等)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ハンカチ・ティッシュ・マスク	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
お弁当・飲み物	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
上履き・下履きを入れる袋 (上履き持参と指示がある場合)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
地図など会場への行き方がわかるもの	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※携帯電話など電子機器類は、全試験時間帯で電源・アラームを切るなど、ルールを絶対に守ろう。

3. 自己採点記入の注意点

センター試験が終わったら気持ちを落ち着かせて登校し、月曜日には自己採点を行います。各社の集計サービスを利用するとき特に注意が必要なのは、「地歴公民」と「理科」の科目において、「第1解答科目で何を受験したか」を記入する、という点です。「地歴公民」「理科」で2科目を受験している受験生は、「第1解答科目」を正しく申告しないと、各大学が発表している通りの集計・判定で結果が確認できなくなってしまいます。

記入の練習・確認をしよう！

2013年度大学入試センター試験 自己採点集計
ベネッセ・駿台 データネット集計カード

主催：データネット実行委員会
ベネッセコーポレーション 駿台予備学校

① 受験番号、名前(フリガナ)、誕生日は必ず正確に記入。
② 各科目の得点値は必ず右欄で記入。空欄のまま記入は不要。必ず黒色のボールペンで記入。

③ 地歴・公民、理科のA・Bは記入欄を間違えないように注意。

④ 解答した科目すべてに得点を記入。第1解答科目は「1」に○印を記入。第2解答科目は○印は不要。

⑤ 地歴のA・Bは記入欄を間違えないように注意。

⑥ 志望校・学部・学科・日程など

提出用

記入例

地歴・公民 1科目目 世界史B 71点、2科目目 政治・経済 68点
理科 1科目目 生物I 53点、2科目目 化学I 31点 だったケース

地歴・公民 (各100点満点)				理科 (各100点満点)			
地歴	第1解答科目	第2解答科目	得点	理科	第1解答科目	第2解答科目	得点
日本史B	11			物理I	21		
世界史B	12		71	化学I	22		31
地理B	13			生物I	23		53
日本史A	14			地学I	24		
世界史A	15			理科総合A	25		
地理A	16			理科総合B	26		

2013年度大学入試センター試験自己採点集計「データネット集計カード」には、「第1解答科目」の申告欄を設けています。

自分が受験した「第1解答科目」に正しく○印をつけてください。

地歴・公民 2科目受験 (する ・ しない) ⇒ 1科目目 (: 得点 点) / 2科目目 (: 得点 点)

理科 2科目受験 (する ・ しない) ⇒ 1科目目 (: 得点 点) / 2科目目 (: 得点 点)



地歴・公民 (各100点満点)				理科 (各100点満点)			
地歴	第1解答科目	第2解答科目	得点	理科	第1解答科目	第2解答科目	得点
日本史B	11			物理I	21		
世界史B	12			化学I	22		
地理B	13			生物I	23		
日本史A	14			地学I	24		
世界史A	15			理科総合A	25		
地理A	16			理科総合B	26		

解答した科目すべてに得点を記入。第1解答科目は「1」に○印を記入。第2解答科目は○印は不要。

出願校検討シート

前もって準備し、慌てないようにして、全力を出しきろう！

- センター試験出願時に申請した地歴公民・理科の科目数を確認する。その上で、実際に受験に使う科目と受験する順を決めておく。
- 進学先の希望・特性を確認する。

第1志望校	大学	学部	コース・専攻	日程
チャレンジ校	大学	学部	コース・専攻	日程
	大学	学部	コース・専攻	日程
合格安全校	大学	学部	コース・専攻	日程
	大学	学部	コース・専攻	日程
希望	優先順位(○をつける)	項目		
	1・2・3・4	学部系統		
	1・2・3・4	エリア		
	1・2・3・4	設置区分	四年制大(国立・公立・私立) 短大	
1・2・3・4	保護者の意向・その他			
得意は?	マーク・記述			
得意科目			苦手科目	

センター試験の結果を科目ごとに記入する。
 ※()内はどちらかに○をつけ、点数を記入する。 ※地歴公民・理科は、受験した科目につき、第1解答科目か第2解答科目かを○をつける。

英語	リス	国	総点	現文	古文	漢文	数 (I・IA)	数 (II・IIB)	日本史 (A・B)	世界史 (A・B)	地理 (A・B)	倫理、政治・経済	現社	倫理	政経	生物I	理科総B	化学I	理科総A	物理I	地学I

10月に実施した「第2回ベネッセ・駿台記述模試」で受験した科目ごとの偏差値を記入する。

Compassを確認して、出願候補校を絞り込む。

候補校	募集人員	判定		傾斜でのセンター得点	配点			
		1次傾斜判定	2次判定		センターの傾斜配点	個別試験の配点	個別試験の科目ごとの配点	備考(候補にあげた理由等)
(例) ○大 理学部 物理学 前期	15	C	B	431	600	1000	数 400 理(物理)600	チャレンジ校だが個別試験は得意な物理の配点が高い。
①								
②								
③								
④								
⑤								

「度数分布」、「過去問題」を見て合格可能性を確認する。その上で、「進学先の希望」を確認し、出願校を決定する。

第1志望校	大学	学部	コース・専攻	日程【出願日 / 試験日 / 】
その他①	大学	学部	コース・専攻	日程【出願日 / 試験日 / 】
その他②	大学	学部	コース・専攻	日程【出願日 / 試験日 / 】
その他②	大学	学部	コース・専攻	日程【出願日 / 試験日 / 】

出願校に選んだ理由や、受験に向けた対策